

第 14 章	社会(地理)	名前:	日 付	No.02
	中部地方			

[問題 1]

次の文中の①、②にあてはまる語句を書け。

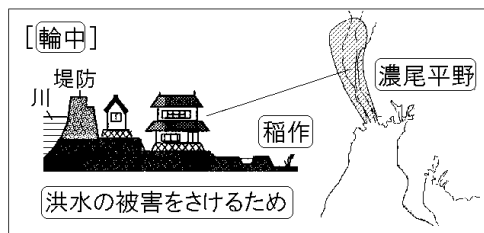
右の資料は、(①)を防ぐために集落と耕地を堤防で囲んだ(②)のしくみを表している。



[解答欄]

①洪水	②輪中
-----	-----

[解説]



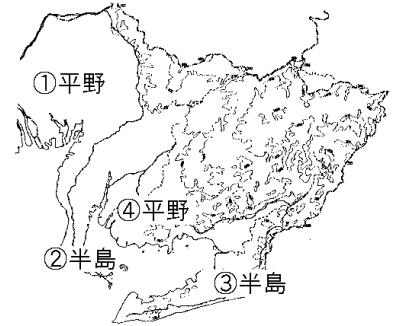
木曽川、長良川、揖斐川の流れる濃尾平野西部の低地は、かつては毎年のように洪水になやまされてきた。そこで江戸時代になると、家や農地を洪水の被害から守るため、村の外側を高い堤防で囲む輪中とよばれる集落がつくられるようになった。

しかし、明治時代以降、近代的な治水工事が行われるようになると、洪水などの被害も少なくなり、輪中はしだいに必要とされなくなった。現在、輪中は一部の地域に残るだけになっている。この一帯では、豊かな水とよく肥えた土壌にめぐまれ、農業はおもに稲作が行われている。

[問題 2]

次の各問いに答えよ。

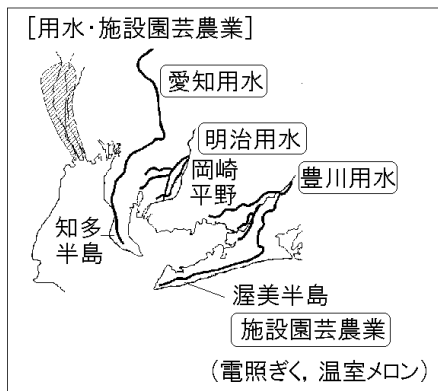
- (1) 右の地図中の①～④にあてはまる地形名を答えよ。
- (2) ③の半島のかんがい用に、1968年に完成した用水を答えよ。
- (3) ③の半島でさかん栽培されている農作物にあてはまらないものを、次から1つ選べ。
- 【キャベツ メロン スイカ りんご】
- (4) ③の半島では、開花時期をずらすために温室内を照明で照らして「きく」を栽培している。この「きく」を何というか。
- (5) 地図中の②半島の水不足を解消するためにつくられ、名古屋市の工業用水としても使われている用水名を答えよ。



[解答欄]

(1)①濃尾 平野	②知多 半島	③渥美 半島	④岡崎 平野
(2) 豊川用水	(3) りんご	(4) 電照ぎく	(5) 愛知用水

[解説]



愛知県の知多半島、岡崎平野、渥美半島は台地になっており、水がとぼしいため、開拓がおくれた。

明治時代の初期に建設された明治用水は、矢作川から取水しており、岡崎平野をうるおしている。

第二次世界大戦後、知多半島には木曽川から愛知用水が、渥美半島には豊川や天竜川から豊川用水が引かれ、水不足が解消した。

気候が温暖な渥美半島では、第二次世界大戦後に豊川用水が完成したことで水不足が解消して農業がさかんになった。キャベツ、スイカなどの露地栽培のほか、ガラス温室やビニールハウスを用いた施設園芸農業もさかんで、温室メロン、電照ぎく(開花時期をずらすために温室内を照明で照らして栽培)が栽培されている。これらは、高い価格で売れるようにほかの産地と出荷時期をずらすように栽培され、名古屋大都市圏だけでなく、東京や大阪などの大都市をはじめ全国に出荷されている。

[問題 3]

次の各問いに答えよ。

- (1) 地図の渥美半島では、ガラス温室やビニールハウスなどを利用して、きくやメロンなどが栽培されている。このような農業を何というか。次の[]から選べ。

[温暖農業 温室農業 施設園芸農業 促成栽培]

- (2) 渥美半島ではキャベツなどの野菜の栽培もさかんに行われている。その理由として、次のア～エの中で適切でないものを選べ。
- ア 消費地である大都市に近く、交通の便がよい。
- イ 大規模な用水路が引かれ、水を利用している。
- ウ 火山灰土で水分をためておけるので農業に向いている。
- エ 気候が温暖なために農業に適している。



[解答欄]

(1) 施設園芸農業	(2) ウ
------------	-------

[問題 4]

次の各問いに答えよ。

- (1) 甲府盆地付近は山が多く、河川の流れが速く、多くの土砂を押し流しながら右の資料のような特徴ある地形を作っている。この地形を何というか。
- (2) (1)の地形に適していない農作物を下の[]から1つ選べ。
- [りんご ぶどう 米 もも]



[解答欄]

(1) 扇状地	(2) 米
---------	-------

[解説]

扇状地のような水がしみこみやすい土壌は水田には適さない。りんご、ぶどう、ももなどの果樹栽培に適している。

[問題 5]

次の各問いに答えよ。

ぶどう (2011年)					
(17.3万t)					
X	長野	山形	岡山	福岡	その他
24.5%	13.6%	10.8%	7.9%	4.6%	38.6%
もも (2011年)					
(14.0万t)					
X	福島	長野	和歌山	その他	
35.4%	20.7%	12.2%	7.5%		

- (1) 上の資料の X にあてはまる県名を書け。
- (2) X の県では、交通網の整備などにより、ぶどう狩りなどができる農園を営む農家が増えている。
このような農園を何というか。
- (3) X 県の盆地の周辺に見られる、川が山地から平地にでるところにできる扇形の地形を何というか。
- (4) (3)の土地では、かつて桑畑が広がり、まゆを生産する農業がさかんであった。これを何というか。
次の[]から選べ。

[養蚕業 製糸業 紡績業 絹織物業]

[解答欄]

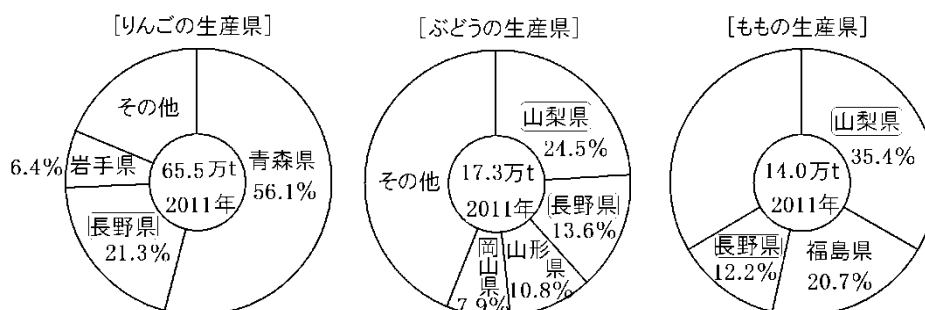
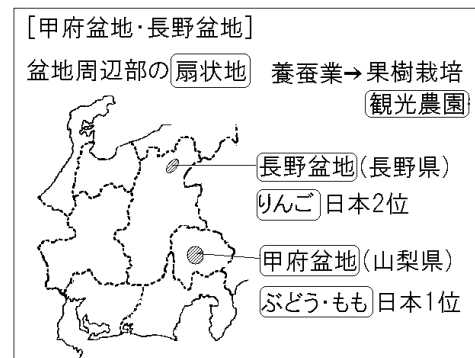
(1) 山梨県	(2) 観光農園	(3) 扇状地	(4) 養蚕業
---------	----------	---------	---------

[解説]

甲府盆地(山梨県)や**長野盆地**(長野県、千曲川流域)の中央部の低地には水田地帯が広がっている。しかし、盆地の周辺部の**扇状地**には、砂や小石の混じった水がしみこみやすい土壌が広がり、水田に適さない。そのため、扇状地では、かつては桑畑が広がり**養蚕**が行われていた。現在ではおもに**りんご**、**ぶどう**、**もも**などの**果樹栽培**がさかんである。収穫された果実は、高速道路網が発達したことによって、大都市に短時間で出荷することができるようになった。大都市への近さを生かして、ぶどう狩りやりんご狩りを行う**観光農園**も見られる。山梨県の**ぶどう**、**ももの生産はともに全国一**である。

長野県の長野盆地では、**りんご**などの栽培が行われている。

長野県のりんごの生産は青森県について**全国第2位**である。

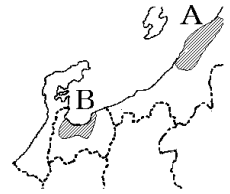


(統計修正)「日本国勢図会 2013/2014」P163

[問題 6]

次の各問いに答えよ。

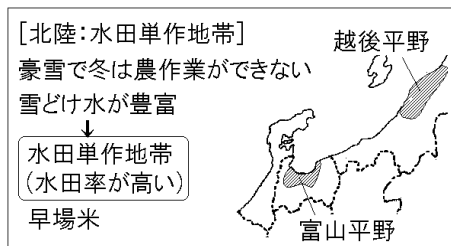
- (1) 信濃川と阿賀野川下流の三角州にできた A の平野は、日本でも有数の稲作地帯で、コシヒカリの銘柄米で有名である。A の平野を何というか。
- (2) AやBの平野は米の産地として有名であるが、冬の積雪のため二毛作などができない。米を年に1回しかつくれる地帯であるという意味で、何地帯というか。
- (3) A や B の平野は夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に出荷する米の生産地として有名である。このような米を何というか。



[解答欄]

(1) 越後平野	(2) 水田単作地帯	(3) 早場米
----------	------------	---------

[解説]



北陸地方は、世界でもっとも雪が多く降る地域の 1 つである。これは、シベリアからふく北西の季節風が日本海を流れる暖流の対馬海流から水蒸気もらって、山地にぶつかり、多くの雪を降らせるためである。**豪雪のため冬の間は農業ができない。**

春になると、冬に積もった雪がとける。この**雪どけ水が豊富にあるという条件が稲作に適している。**

冬は農業ができないことと豊富な雪どけ水を利用できることから、北陸地方は日本有数の**水田単作地帯**となっており**水田率が高い。**

越後平野や**富山平野**などの平野は夏の気温が高くなることをいかして秋の早い時期に出荷する**早場米**の産地としても有名である